

Q 小学6年の息子がいます。勉強が嫌いというか、間違えることをひどく嫌います。塾のテストの答え合わせは間違っているものも丸にして100点にし、間違いが多いと号泣しながら解答用紙をビリビリ破ったり私に暴言を吐いたり、理性がなくなりました。「間違ってもいいんだよ」と言ってもダメ。低学年からこうなので病気かもしれないとも思いますが、本人を傷つけるように検査に行くのをためらっています。

A 人間だれしも、自分が間違えたときは悔しさを感じたり、落ち込んだりすることはあります。しかし、お子さんの悔しがり方は確かに度を超しており、そういったことが日常的に起こるならば、お母さんも大変ですよ。

20年前の話ですが、年長クラスを持ったとき、お子さんとよく似た行動を取る男の子がいました。自分のものがない▽遊びを中断された▽先生から怒られた▽などの際、すぐにキレて興奮し、手が付けられなくなるのです。お母さんは穏やかな感じで、育て方や接し

間違えるとすぐ"理性なくす"



原坂一郎の
子育て相談

方に問題がなさそうならも似ています。

私の作戦は、その男の子と友達関係になることでした。1対1で遊ぶ▽一緒に笑う▽活躍する場を与える▽ほめる▽を繰り返した結果、私の指示はよく聞くようになり、随分落ち着きました。しかし、振り返ってみると、あの興奮の仕方は尋常ではなく、今で言う発達障害か何かの問題が潜んでいたように思います。

勉強で間違ったときだけならいいのですが、他の人はできるのに自分ができなかったときやゲームで負けたときなど、少しでも敗北感を味わうような場面でそういうことが起こるなら、しかるべき機関に相談に行ってください。そういう行動は幼児期に多く見られても、小学校高学年までは続かないからです。

病院とはかぎらないので、ぜひ学校に相談して適切な機関を紹介してもらってください。新学期前のがチャンスです。授業がないため、先生に気持ちの余裕があり、親身に相談に乗ってくれると思いますよ。(こどもコンサルタント)